



令和6年11月1日現在

人口	14,375人
男性	6,985人
女性	7,390人
世帯数	7,009戸

御射神社の例大祭と松明祭り

10月、浅間温泉や三才山にある古社・御射神社の例大祭が行われました。松明作りや、春宮・秋宮の祭り当日の賑わいを取材しました。

浅間温泉第二町会の松明作り

残暑もようやく収まった9月28日(土)、毎年恒例の松明作りが10時から始まった。

町会行事のほとんどが、役員・高齢者の参加で占められる中、この松明作りと松明祭り当日の松明担ぎは若い世代、壮年世代の参加者が目立つ。この日参加したのは10代から80代の男女二十数名。その中で今回初参加の成瀬勇太



松明作りの様子

郎さん(19歳・東京出身)は、今春信州大学へ入学。町内の下宿屋(シェアハウス)「篤竹荘」の住人。空き家を改築してこの下宿屋を営む石川裕之さんも10年前に移住。当初から下宿の住人と共に参加してくれている。成瀬さんは、「地域の行事に参加し、地元の人達と話をしたい」と話してくられていたが、それはすぐに実現できたようだ。

ところで、松明作りは、その作り方がおおよそコロナ禍の前と後で変わってきているようだ。以前は麦わらで土台を作って仮締めし、そこへ小さな束の麦わらを一束ずつ差し込み、一段毎に仮締めし、その繰り返しで縦に何段も積み上げて、最後本締めにするという結構手間暇のかかる方法をとった。今は最初から横

に麦わらを下から上まで積み重ねてから一気に巻き上げる「のり巻き方式」と称するやり方が主流になってきているとのこと。高齢化が進む時代に沿った作り方といえるようだ。それに伴い指導者も若返り、町会の氏子総代でもある竹内久二さんの指導・掛け声のもと、直径1m90cm、高さ2m40cmの立派な松明が出来上がった。

こうして新旧住民の協力によって作られた浅間温泉第二町会の松明は、10月12日(土)の松明祭り当夜、担ぎ手、引手の大きな掛け声と共に、無事御射神社春宮に奉納された。(浅間温泉第二町会 N)

御射神社秋宮例大祭



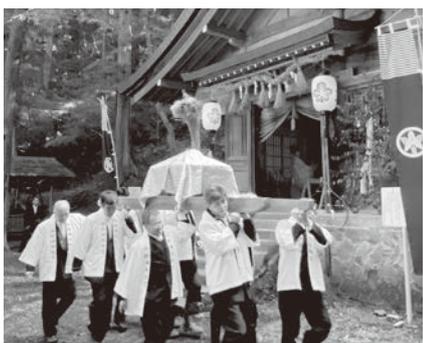
秋宮の幟

今年も10月13日(日)・14日(月・祝)、御射神社秋宮例大祭が執り行われました。

今年も両日共に晴天に恵まれ、13日の朝には各地区とも無事に幟を立てる事ができ、氏子役員の皆様に境内の清掃

本祭りの準備をしていたきました。13日の宵祭りには、小日向神楽の皆様による神楽の奉納が行われました。14日の本祭りは、朝早くから宮司様による祝詞から始まり、祝詞が終わると社から押鉾が出され、氏子役員の皆様が担ぎ、「わっしょい! わっしょい!」の掛け声と共に境内を3周廻り、再び社に戻されました。その後、神楽の奉納が行われ、直会、幟が降ろされて例大祭は終了となりました。かつては盛大に行われ、沢山の露店で賑わった御射神社秋宮例大祭。過疎化や少子化、氏子衆の高齢化に伴い、かなりの簡素化を余儀なくされてしまいました。が、神事を守るべく氏子衆協力して精いっぱい頑張っています。

(三才山町会 Y)



押鉾

この他に各町会の松明作りや松明祭り、春宮・秋宮の神事などを見学させていただきました。ご協力ありがとうございました。



のっこば 奥宮の清掃



松明祭り



松明作り (浅間温泉第8町会)



松明作り (浅間温泉第1町会)

横田松寿会の グラウンドゴルフ

春に予定したグラウンドゴルフは雨天中止でしたが、秋の開催では、天候にも恵まれて、参加者17名で行なわれました。役員は、開始前に用具の準備やコースの設置、椅子の準備などご苦労様でした。準備を終えてコースを回って今日の感触をつかんでいる方もいました。集まった中には「久しぶりだね」「元気でやってるかい」などと、交流の会話が聞こえてきました。会長

や体育部長のあいさつ終了後各グループは、スタート位置に移動して、ホイッスルの合図で開始しました。年齢に係なく和気あいあいと、強く打ってなかなか入らないと、「若いのは元気があるねー」と声をかけ、皆さん楽しくプレーをしていました。健康増進だけでなく、地域交流の機会になつていると感じました。これからも参加して地域との繋がりを大切にしたいと思えます。

(横田第5町会 M)

防災訓練

10月13日(日)、物社公民館にて、「物社3町会合同防災訓練」が実施され、約40名以上が参加しました。



心臓マッサージの訓練

訓練では、心肺蘇生法(CPR)の実技を通じて、迅速な対応が後遺症を防ぐことを学び、胸骨圧迫(心臓マッサージ)は、実際に行うとかなりの力と持久力が必要と分かりました。また、AED(自動体外式除細動器)の使い方を習い、心停止時の電気ショックの重要性を教わりました。

訓練後には、本郷消防署山辺出張所の清水所長が天気予報の目的やアプリ「キキクル」などについて講演し、災害時の危険度をリアルタイムで確認する方法が紹介されました。今回の訓練で防災意識をより一層高めることができました。(物社2丁目町会 K)

ふれあい会食会



プレーに興じる参加者



浅間第7町会では、10月27日(日)にシニアの方から子どもまで、幅広い年代の方々でのふれあい会食会が開催されました。町会の絆や団結力をより深めていくために初めて合同での開催を試みました。

会食会では、バーベキューをしながらお酒を飲んだり豚汁やおにぎりを食べ、マジックショーでは色々なマジックを披露いただき、ビンゴ大会ではたくさんのお景品があり迷いながら選り、安曇野から来ていただいたO l u m o eさんのライブがあり、子どもも歌える歌やオリジナル曲など、約10曲ほどの歌を聞き、大いに盛り上がりました。私は子どもと参加させていただきましたが子ども同士でも遊べたりたくさんの方々と話せたりし、子どもにとっても良い経験になったのはもちろん、なかなか話す機会がない方とも話せたりと大人にとってもすごく楽しめるいいイベントでした。

第93回水汲町会大運動会
昨年は雨天中止でしたが、10月6日(日)曇り空の下、無事開催されました。約150人が参加し、その内50人以上が子どもと大盛況な大会となりました。かけっこ、パン食い競争、二人三脚など、子どもたちは大喜び。大人子ども対抗玉入れでは、大人げなく大人たちも大奮闘で一回戦勝利。子どもたちからは大ブーイング!老若男女和気あいあいと競技から最後の懇親会まで、本当に楽しい一日でした。少子高齢化の折

会食会にし「また参加したいな。」と思ってもらえるようにしたいなと思いました。(浅間温泉第7町会 K)



会食会の様子



大人子ども対抗玉入れ

りですが、水汲ではこんなにも多くの元気な子どもたちがいて、水汲町会の未来は明るいぞ!!
来年は晴天の下、子どもたちの元気な声が響く中、盛大に開催されることを祈念します。(水汲町会 W)